

4. ため池

(1) 堤体の適正管理

1) 遮水シートの補修

遮水シートに破損がみられた場合、部分的に補修する等の対策を行うこと。

【活動のねらい】

遮水シートに破損がみられた場合、早い段階で部分的補修を行うことにより、ため池の貯水能力が維持できる状態に保安全管理することが大切です。

【活動の内容】

1-1) 原因調査及び補修方法の選定

損傷箇所が露出している時期に、損傷の原因と範囲について調査します。単純な損傷で範囲が限られているか、材料の劣化に係わる損傷で広範囲にわたるか、地盤の変状に係わる損傷であるか、等の視点で調査し、損傷の原因と範囲について推定します。補修の必要性和緊急度を考慮して補修時期と補修方法を選定します。

1-2) 補修作業

- ①遮水シートの損傷部を露出させて、補修箇所の汚れを取り、補修箇所に水が流入しないようにして補修箇所を十分乾燥させます。
- ②遮水シートの補修は、使用している遮水シートと同一の材質の補修シートを接合します。
- ③接合は、遮水シート材料により下表の方法で実施します。

ため池等で使用実績のある遮水シート材料の種類別補修方法

遮水シート材料の種類	補修方法	
	穴及び裂け目	接合部
合成ゴム系 (EPDM)	補修用シートを接着剤で貼り合わせ後、ハンドローラで押圧する	
合成樹脂系 (PVC、TPO)	補修用シートを当て、手動式熱風融溶着機で接合する	
アスファルト系 (アスファルトパネル)	各辺が 15cm 以上の大きな補修用シートを当て、バーナーで溶着する	剥がして再溶着する
ベントナイト系遮水マット	10cm 以上の大きな補修シートを当て、粘着テープを周囲に貼り付ける	粘着テープ又はベントナイトで再接合する

【配慮事項】

- ・遮水シートの変形がひどい場合には元に戻すことが困難なため、専門家に相談します。
- ・補修の詳細については、遮水シート材料ごとに専門家に相談します。